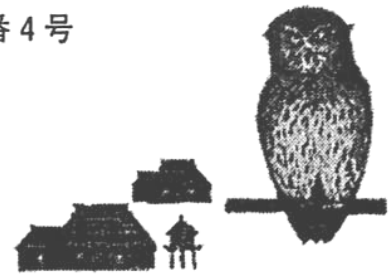


# コタンメール

第29号 平成18年7月15日 発行



## 二組目のアイヌプリ結婚式2

7月1日(土)、二組目のアイヌプリ結婚式がポロコタンで行われました。新郎は、当館の水野練平職員、新婦は轟淑珮さんです。

新郎新婦のご家族や友人が見守る中、新郎側からアイヌ語での挨拶ではじまり、結納にあたるプレゼント交換では、新郎自作のマキリ(小刀)が贈られました。

会場では、余興として職員によるムックリ演奏や鶴の舞いなどを披露したほか、新郎がトンコリを演奏しました。その後、ハルランナ(餅まき)や、全員で踊って楽しみ、二人を祝いました。



新郎の水野職員(右から2番目)と新婦の轟淑珮さん(右)

## アイヌ民族博物館2

### オリジナル切手2&2絵ハガキセット2販売中2

当館ミュージアムショップでは、アイヌ民族博物館オリジナルの切手と絵ハガキをセットで販売しております。

図柄は、来館者の写真スポットであるコタンコロク像、伝統工芸の着物とマキリ(小刀)、イラストのかわいい子どもたちです。

ハガキを館内に設置されているポストに投函すると、ポロコタンの消印が押されるので、観光で来館したお客さまに大変人気があります。

50円切手が4枚、ハガキが4枚入ったセットで、800円で販売中です。

切手



ハガキ



切手&ハガキの図柄  
(4種類)

※ 切手とハガキの  
図柄は同じです。



## アメリカからのアイヌ文化学習あいつぐ

- 6月25日(日)、フィラデルフィア市の小・中・高校の教員一行13名が、「アイヌ民族教育について」の課題を持って来館しました。

ムックリ製作などの体験学習後、中村館長が、北海道におけるアイヌ民族教育の実態を説明しました。教員方からは、アメリカの多文化性と差別や格差の実例が話され、両国の共通的な教育問題についての討議が行われました。中でも、東南アジア出身の教諭は、アメリカにおける民族差別経験からか、強く共感していました。また、アイヌの伝統料理のレシピを求める女性教諭もあり、アイヌ民族とその文化をそれぞれに受け止めていました。

- 7月7日(金)、ジョージア州の大学生3名と教授1名がアイヌ民族の伝統的な文化を学び、現代のアイヌの人たちの、アイヌ文化への考え方を知らずのために来館しました。

まず、ムックリの製作と文様の彫刻を体験した後、現代のアイヌ民族の文化復興や教育活動などにおける実情や課題について、北原学芸員対応の質疑応答が行われました。中でも特に、日本の教育の中でアイヌの歴史や文化をどう取り上げるかについて、学生たちは活発に質問していました。



- 7月10日(月)、アメリカ合衆国の高校生15名が、約5時間、様々なプログラムを消化して、アイヌの歴史や文化について学びに来館しました。

生徒たちは、無事に学習が行えるようにとのカムイへの祈りに参加し、伝統料理食体験や古式舞踊、ムックリ演奏体験学習の後、中村館長からアイヌの歴史の説明を受けました。説明の途中

で、疑問に思ったら手を挙げて質問している生徒の姿が、日本の学生と違って印象的でした。

### 8月の博物館開催事業のご案内

**アイヌ語教室** (参加ご希望の方は、事前に、学芸課 TEL 82-4199 までご連絡ください。)

○8月6日(日)17:30~19:00 研修室 内容:「基礎的なアイヌ語6」 講師:本田優子氏(札幌大学助教授)

○8月21日(月)17:30~19:00 研修室 内容:「基礎的なアイヌ語7」 講師:本田優子氏(札幌大学助教授)

### ポロトコタンの夜2 (観覧予約不要)2

● 7月20日(木)・30日(日)・8月4日(金)・5日(土)・11日(金)・12日(土)

時間 : 19時30分開場、20時15分開演(約45分間) 会場:アイヌ民族博物館 サウンチセ

白老町民の観覧料金 : 大人500円、中学生以下200円(未就学のお子様は無料です。)

※町民以外の観覧料金は、大人1,500円、中学生以下500円(未就学のお子様は無料)です。